

## B.2 吸収量の算定結果

### B.2.1 認証対象期間

認証対象期間	2015年04月01日 ~ 2016年03月31日
--------	---------------------------

- ※1 認証対象期間の開始日は、プロジェクト開始日の含まれる年度の開始日とすること。
- ※2 認証対象期間の終了日は、認証対象期間の開始日から、同日より8年を経過する日若しくは2031年3月31日のいずれか早い日までの間で設定すること。
- ※3 認証対象期間の開始日が※1で定める日と異なる場合、又は認証対象期間の終了日が※2で定める日と異なる場合、どちらかに該当する場合は事務局までその旨を連絡すること。

### B.2.2 吸収量

$$C_{total} = C_{PJ} - C_{cut} - C_{BL}$$

記号	定義	単位
$C_{total}$	当該年度の吸収量	tCO2
$C_{PJ}$	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
$C_{cut}$	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
$C_{BL}$	当該年度のベースライン吸収量	tCO2

年度	当該年度の ベースライン 吸収量 $C_{BL}$ (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後吸収量 $C_{PJ}$ (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後排出量 $C_{cut}$ (tCO2)	当該年度の 吸収量 $C_{total}$ (tCO2)
2013年度	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0
2015年度	0	151.5	0	151
2016年度	0	0	0	0
2017年度	0	0	0	0
2018年度	0	0	0	0
2019年度	0	0	0	0
2020年度	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0
合計	0	151.5	0	151

- ※1 当該年度のプロジェクト実施後吸収量は、B.2.3に記載の当該年度のプロジェクト実施後吸収量を記載すること。
- ※2 当該年度のプロジェクト実施後排出量は、B.2.4に記載の当該年度のプロジェクト実施後排出量を記載すること。
- ※3 当該年度のベースライン吸収量は、B.2.5に記載のベースライン吸収量を記載すること。

### B.2.3 プロジェクト実施後吸収量

$$C_{PJ} = C_{PJ,AG} + C_{PJ,BG}$$

記号	定義	単位
$C_{PJ}$	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
$C_{PJ,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の吸収量	tCO2
$C_{PJ,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の吸収量	tCO2

年度	一年当たり地上部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,AG}$ (tCO2)	一年当たり地下部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,BG}$ (tCO2)	一年当たりプロジェクト実施後吸収量 $C_{PJ}$ (tCO2)	当該年度のモニタリング期間 (日)	当該年度のプロジェクト実施後吸収量 $C_{PJ}$ (tCO2)
2013年度	0	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0	0
2015年度	120.4345341	31.0902937	151.5248278	366	151.5
2016年度	0	0	0	0	0
2017年度	0	0	0	0	0
2018年度	0	0	0	0	0
2019年度	0	0	0	0	0
2020年度	0	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0	0
合計					151.5

- ※1 一年当たり地上部バイオマス中の吸収量及び一年当たり地下部バイオマス中の吸収量の詳細については、(別紙)吸収量算定シートに記載すること。
- ※2 モニタリング期間が年度の途中で終了する場合は、当該年度については「当該年度のプロジェクト実施後吸収量＝一年あたりプロジェクト実施後吸収量×モニタリング期間(日)÷365(日)」として算定すること。なお、当該年度が2015年度、2019年度、2023年度、2027年度の場合は「÷365(日)」に代えて「÷366(日)」で算定すること。

## B.2.4 プロジェクト実施後排出量

$$C_{cut} = C_{cut,AG} + C_{cut,BG}$$

記号	定義	単位
$C_{cut}$	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
$C_{cut,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の排出量	tCO2
$C_{cut,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の排出量	tCO2

年度	当該年度の地上部バイオマス中の排出量 $C_{cut,AG}$ (tCO2)	当該年度の地下部バイオマス中の排出量 $C_{cut,BG}$ (tCO2)	当該年度のプロジェクト実施後排出量 $C_{cut}$ (tCO2)
2013年度	0	0	0
2014年度	0	0	0
2015年度	0	0	0
2016年度	0	0	0
2017年度	0	0	0
2018年度	0	0	0
2019年度	0	0	0
2020年度	0	0	0
2021年度	0	0	0
2022年度	0	0	0
2023年度	0	0	0
2024年度	0	0	0
2025年度	0	0	0
2026年度	0	0	0
2027年度	0	0	0
2028年度	0	0	0
2029年度	0	0	0
2030年度	0	0	0
合計	0	0	0

※1 当該年度の地上部バイオマス中の排出量及び当該年度の地下部バイオマス中の排出量の詳細については、（別紙）排出量算定シート(FO-001)に記載すること。

## B.2.5 ベースライン吸収量の考え方

### (1) ベースライン吸収量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン吸収量は、1990年4月以降に森林施業（植栽、保育、間伐）を行った人工林の面積において、2013年4月以降適切な森林経営がなされなかった場合の吸収量とする。

(2) ベースライン吸収量の算定式

$$C_{BL} = 0$$

記号	定義	単位	想定値
$C_{BL}$	当該年度のベースライン吸収量	tCO2	0

























【排出量算定シート】(FO-001用)※1

モニタリング エリアNo.	小班名	モニタリングプ ロット設定 (プロット設定小 班に○)	樹種	主伐年度	林齢	森林の樹種、 地位等による 階層 (地位) $i$ ※2	主伐の対象森 林の面積 $Area_{Forest,cut,i}$ (ha) ※2	主伐前の単位 面積当たりの幹 材積量 $Trunk_{SC,cut,i}$ ( $m^3/ha$ ) ※3	幹材積(成長) 量をバイオマス (乾燥重量)に 変換するた めの係数 (容積密度) $WD_i$ ( $t/m^3$ )	幹のバイオマス量に 枝葉のバイオマス量 を加算補正するた めの係数 (拡大係数) $BEF_i$ ※3	バイオマス 量(乾燥重 量)を炭素 量に換算す るための炭 素比率 (炭素含有 率) $CF$	地上部バイオマ ス中のCO2排 出量に、地下部 (根)を加算補 正するための 係数(地下部 率) $R_{ratio,i}$	地上部バイオ マス中の排 出量 $C_{cut,AG,i}$ (tCO2)	地下部バイオ マス中の排 出量 $C_{cut,BG,i}$ (tCO2)	プロジェクト 実施後排出 量 $C_{cut}$ (tCO2)
											0.5		0.0	0.0	0.0
											0.5		0.0	0.0	0.0
											0.5		0.0	0.0	0.0
											0.5		0.0	0.0	0.0

※1 モニタリングエリア数に応じて行を追加すること。また、列を削除してはならないが、情報整理のため列を追加してもよい。

※2 地位、面積の欄では、森林簿、伐採等届又は森林経営計画等の情報を用いることが可能。

※3 主伐を実施した年度以外は、0または空欄とすること。

2013年度	0.0	0.0	0.0
2014年度	0.0	0.0	0.0
2015年度	0.0	0.0	0.0
2016年度	0.0	0.0	0.0
2017年度	0.0	0.0	0.0
2018年度	0.0	0.0	0.0
2019年度	0.0	0.0	0.0
2020年度	0.0	0.0	0.0
2021年度	0.0	0.0	0.0
2022年度	0.0	0.0	0.0
2023年度	0.0	0.0	0.0
2024年度	0.0	0.0	0.0
2025年度	0.0	0.0	0.0
2026年度	0.0	0.0	0.0
2027年度	0.0	0.0	0.0
2028年度	0.0	0.0	0.0
2029年度	0.0	0.0	0.0
2030年度	0.0	0.0	0.0
合計	0.0	0.0	0.0